



東御市

# 市議会だより

第42号  
2014.8.1



## 雪害復旧へ本格化 雪なんかに負けないぞ！

特集

議会Q&A 常任委員会行政視察について

第2回定例会・総括質疑	2~3
常任委員会レポート	4~5
一般質問	6~11
承認可決条例等 話題を追って	12~13
議会Q&A	
常任委員会行政視察について	14~15
おらほの取り組み	16

表紙の写真

「芝生の園庭、  
気持ちいいな！」

芝生化が完成し、はだして喜ぶ園児  
たち（和保育園）

# 雪害対策 9億6,000万円 復旧へ本格化

## 一般会計補正予算、税条例の一部を改正する条例など審議

### 第2回定例会

#### 市税条例の一部改正の概要

- 法人住民税法人税割の税率改正及び同税率を制限税率から中間税率へ変更
- 軽自動車税の標準税率引上げ
- 軽四輪車等について最初の新規検査から13年経過したものについて、標準税率の概ね20%の重課税率適用
- 「わがまち特例」の対象である公害防止等施設などにかかる固定資産税の課税標準の特例割合を、参酌割合を踏まえて定める

#### 平成27年度からの税率適用

車種区分	平成26年 (現行)	平成27年 (新税率)
原付50cc以下	1,000	2,000
原付50cc超90cc以下	1,200	2,000
原付90cc超125cc以下	1,600	2,400
ミニカー	2,500	3,700
軽二輪(125cc超250cc以下)	2,400	3,600
ポートトレーラー	2,400	3,600
二輪小型自動車(250cc超)	4,000	6,000
小型特殊自動車(農耕用)	1,600	2,400
小型特殊自動車(その他)	4,700	5,900
雪上車	2,400	3,600

#### 平成28年度からの税率適用

車種区分	平成27年 (現行)	平成28年 (新税率)
四輪乗用(自家用)	7,200	10,800
四輪乗用(営業用)	5,500	6,900
四輪貨物(自家用)	4,000	5,000
四輪貨物(営業用)	3,000	3,800
三輪	3,100	3,900

※軽四輪車等の税率改正は、平成27年4月1日以後の新規登録車両が対象となり平成28年度からの税収になります。

#### 国の税制改正の概要

消費税率の引上げは地方消費税を増やしますが、地方自治体間の税収格差を広がります。その格差を法人住民税等の見直しで是正するために地方法人税(国税)

が新設されました。法人住民税法人税割の税率を引下げ(県・市合計4.4%)、引下げ分を地方法人税として徴収して地方交付税の原資にあてます。地方交付税では減収分の75%が補てんされ、不交付団体との格差是正を行います。企業の実質的負担は変わりません。

#### 東御市税条例の一部を改正する条例

東御市は14.7%の制限税率をとっていたが、従前から法人の連合会より標準税率の採用を要望されていた。地元企業への税負担軽減としても行うこととした。

#### 中間税率への変更

ここに交付税措置を見込むと2600万円の減収と予想している。

#### 軽自動車税の税率引上げ

原動機付自転車および二輪車、小型特殊自動車等に係る軽自動車税が平成27年度分から上がります。

#### 雪害対策

雪害対策について、既に農業生産に入っているビニールハウスの復興に取組む余裕がない。来年度に繰り越した場合の対応はどうか。

#### 御堂地区関連事業

御堂地区荒廃農地復旧事業の業務委託する内容はなにか。

#### 東御市観光協会補助金

銀座にオープンする「しあわせ信州シェアスペース」※で、基本的には市のPRを行っていく。市から観光協会へ委託して、今後、専門的な企業と相談しながら市のPRを検討することなどを考えている。

#### 狭あい道路整備等促進事業

国庫補助の狭あい道路整備等促進事業は25年度の期限立法だったが継続していることか。

#### しあわせ信州シェアスペースとは?

今年10月下旬、東京銀座に長野県が設置する首都圏総合活動拠点の名称。県はこの拠点を、市町村・企業が連携して活用し、信州ファンの増加を目指している。

#### 一般会計補正予算

平成26年度一般会計補正予算の主な内容は、雪害対策補助金、御堂地区関連事業委託料、介護施設へのスプリンクラー設備設置補助金、信州首都圏総合活動拠点

#### 一般会計補正予算の主な内容

	(千円)
経営体育成支援事業補助金(雪害対策)	960,000
御堂地区関連事業委託料(計画書作成など)	11,235
小・中学校備品購入費	3,000
子ども子育て支援事業計画作成業務委託料	2,600
介護施設スプリンクラー設備設置補助金	1,863
市観光協会補助金(信州首都圏総合活動拠点出展経費補助金)	1,500
伝送路埋設管復旧工事費	1,220
近代化モデル事業所育成事業費	600

平成26年度第2回定例会は、6月5日から26日までの22日間にわたり開催されました。議案は平成26年度一般会計補正予算など14件が提案され、それぞれ承認・可決されました。補正予算の雪害対策は9億6000万円で、補正予算総額9億8650万円の大半を占めています。

#### 雪害対策

雪害対策について、既に農業生産に入っているビニールハウスの復興に取組む余裕がない。来年度に繰り越した場合の対応はどうか。

#### 御堂地区関連事業

御堂地区荒廃農地復旧事業の業務委託する内容はなにか。

#### 東御市観光協会補助金

銀座にオープンする「しあわせ信州シェアスペース」※で、基本的には市のPRを行っていく。市から観光協会へ委託して、今後、専門的な企業と相談しながら市のPRを検討することなどを考えている。

#### 狭あい道路整備等促進事業

国庫補助の狭あい道路整備等促進事業は25年度の期限立法だったが継続していることか。

#### しあわせ信州シェアスペースとは?

今年10月下旬、東京銀座に長野県が設置する首都圏総合活動拠点の名称。県はこの拠点を、市町村・企業が連携して活用し、信州ファンの増加を目指している。

とで延長をお願いした。来年度以降については明確ではない。

#### 教育・福祉

発達障がい早期支援研究事業補助金(国庫補助)の内訳はなにか。

#### 子どもたちの発達障がい

子どもたちの発達障がいを探るための国の新規補助事業である。主に、子どもたちの状態判定などを行う臨床心理士の人件費などに充てる。当初予定した費用の300万円ほどに今年度になって国の予算が付き、それを財源として改めて充てる事になった。

#### 三二解説

今年10月下旬、東京銀座に長野県が設置する首都圏総合活動拠点の名称。県はこの拠点を、市町村・企業が連携して活用し、信州ファンの増加を目指している。

## 総務 文教

### 27年4月から原付自転車・軽自動車税が値上げ

本委員会は6月19日に付託された条例2件、請願1件、陳情4件と2ヶ所の現地調査を実施しました。

#### 法人市民税は

#### 中間税率へ改定

地方税法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の改正を行うものであり、主なものを記載します。法人市民税法人割の税率を見直し、制限税率14・7%から中間税率10・9%へ改定されます。

#### トラクターは2千4百円に

軽自動車税の軽四輪車及び小型特殊自動車(農耕用)の標準税率を自家用乗用車は1・5倍、その他は1・25倍に引き上げ、原付及び二輪車の標準税率を1・5倍(最低2千円)に引き上げられます。

(但し、軽四輪車等は27年4月1日以降の新規登録

車両から新税率が適用。詳細は3ページ)

#### 税の公平性に意見

「道路の通行が少ない農耕車に軽自動車税がなぜ課税されるのか」との問いに、「小型特殊車も道路運送車両法で規定され、財産権に基づく課税と道路の通行に伴う経費負担の二面から課税される」との回答がありました。

一方、トラクター等も法律で登録が規定されていたが、市へ届出されていない事例もあります。「税の公平性を施行日までに検討されたい」の意見を付しました。

#### 消防団員の退職報奨金

#### 一律5万円アップ

非常勤消防団員の処遇の改善を図るため、退職報奨金の支払額を勤務年数に関わらず一律5万円増額し、4月1日から適用されます。

#### 財産区や市有林の

#### 唐松材を有効活用

田中保育園の建設に財産区等の唐松材が活用されま

## 社会 福祉

### 交通災害共済組合の再編 市民にとっての利便性向上を求める

本委員会は、東信地区交通災害共済組合に係る、規約の変更、組合の解散、解散に伴う財産の処分、東北信市町村交通災害共済事務組合への加入に関する件と陳情1件を審査しました。

#### 東信地区交通災害共済組合について

規約の変更、解散財産の処分については問題はないが、新たに加入する東北信市町村交通災害共済事務組合への加入については、現状を加味する中で以下の意見を付しました。

「加入率の向上を図るためには、現在の周知方法及び加入推進では不十分であると考える。掛金の納入方法も、コンビニ納入なども導入し、市民にとって利便性を図ることが求められる。東北信市町村交通災害共済事務組合において検討されたい」

#### 地域包括ケアシステム

#### の陳情について

東御市では、平成27年度からの第6期介護保険事業計画の策定に向けて作業を行っています。

本陳情は、本年4月から引き上げられた消費税財源を的確に活用しながら、全国の自治体のそれぞれの実情に応じて、地域包括ケアシステム構築のため、国の積極的な支援を図るよう求めたものです。

審査の中では、「地域包括ケアシステム」をしっかりと構築する上で人材育成、地域連携、財政支援制度の拡充など、いずれも地方自治体にとっては重要な課題であるとの意見がありました。一方これらの項目は必要な支援策であることは理解でき、社会保障・税一体改革は消費税増税による国民負担を前提としたものであ



市産材の加工場

なお、今年の退団者は53名で50名が該当になります。

田中保育園の建設に財産区等の唐松材が活用されま

す。構造材として使われ製造工程を視察し、多くの部材が製品として仕上がっている状況を確認しました。

り、根本的な解決にならないとの意見がありました。陳情は賛成多数で採択しました。



3月17日統合協定調印式が行われました

## 産業 建設

### 地元と十分話し合って 解決策を探ってほしい

本委員会は6月19日に付託された陳情2件の審査を23日に実施し、いずれも委員の賛成で可決しました。

#### 橋梁拡幅陳情は趣旨採択

委員会では赤岩区提出の「赤岩押し線橋梁拡幅の陳情」を審査しました。この橋は大石沢川の急峻な崖に架かっており、地元区民の方が日常的に利用する重

要な橋です。しかし幅員2・5mと狭く、不便をきたしています。

委員会では現地視察を行い、橋梁や周辺農地等の状況、圃場整備を行った際の経過を調べました。市担当者からは橋梁の拡幅工事には多額の費用が見込まれるとの説明を受けました。

審議の中では「この橋が地元にとって重要な橋である

ことは理解できる」「このまま放置すれば荒廃農地の増加につながる」との意見が出されました。

その結果「現在の橋梁を活用しつつ、さまざまな方法を調査・研究し、地元の方々と協議のうえで陳情の趣旨が達成されるよう検討すること」との付帯意見をつけて、趣旨採択すべきものと決しました。

#### 味の里とつみを視察

現地視察は赤岩橋梁のほかに、加工所「味の里とつみ」を視察しました。組合長から施設の現状と経営状況について説明を受けました。

#### 担当部署からの報告

委員会では担当部署から2点について報告を受けました。第一に、このところの



大石沢川に架かる橋と加工所を視察しました

雹による農作物の被害状況についてです。第二に3月議会の際、本委員会が提出した「荒廃農地復旧事業補助金の支給対象作物の制限の撤廃を求める付帯決議」の進捗状況についてです。9月議会には要綱の改定について報告できるとのことでした。

# 議員 11人

# 市政を問う

議員の 問い

市民の 答え



交通規制は観光客へのおもてなし

**問** 海野地区で進められている都市整備事業の内容は。

**答** 都市整備部長 全体として約8億円を見込む。その内海野バイパスは約6億円。産業経済部長 駐車場は普通車60台、大型車5台を確保。4月に供用開始したい。

**問** 海野宿内への交通制限は。都市整備部長 交通規制を模索。地元の合意が必要。

**問** 重伝建保存地区の全国大会が来年東御市で開催する。大会の規模と内容は。教育次長 全国で108カ所が指定。文化庁や自治体、保存地区の住民が集合する。アピールする機会となる。

**問** 市重要な基幹道路として県道東部・望月線がある。改良計画はあるのか。都市整備部長 常田南交差点から改良を進めている。その先の所沢川東側まで道路改良計画を策定し、県へ要望していく。

**問** 道路改良計画が具体的に進むと理解してよいか。都市整備部長 事業化に向けて進むことが可能。地元地権者のご理解を願いたい。

**問** 「おもてなし」の舞台は整った。メジャーな観光地として全国発信する千載一遇のチャンスと考えるが、市長 海野宿は東御市の宝の宝であることを自覚し、地域と力を合わせ努力する。

**問** 県道東部・望月線の道路改良計画を策定



櫻井 寿彦議員

**問** 海野宿をメジャーな観光地へ全国発信するチャンス

**答** 海野宿を“国の宝”と自覚し 地域と力を合わせていく

## 一般質問項目

- 阿部貴代枝
  - 高齢化にあった東御市らしい「介護ケアや介護予防」を市民と共に
  - 健全な100年後のために「本を読むことが溢れているまち」づくりを
- 櫻井 寿彦
  - 観光地「海野宿」の「おもてなし」の取り組みについて
  - 県道東部・望月線の改良促進について
- 三縄 雅枝
  - 地域包括ケアシステムについて
  - 少子化対策、子育て支援策について
  - 成人用肺炎球菌ワクチンの定期接種化について
- 蓮見 喜昭
  - 雪害にあったハウス撤去・再建の対応について
  - NHK大河ドラマ「真田丸」の東御市における効果について
- 佐藤 千枝
  - 学校図書環境の整備と充実について
  - 森林・里山の保全と活用について
- 山崎 康一
  - 小学校改築計画について
  - 通学路について
- 学校教育について
- 中学校部活動について
- 若林 幹雄
  - 国民健康保険税について
  - 鳥獣被害対策について
  - ワイン人材育成への取り組みについて
- 平林 千秋
  - 助産所とうみについて
  - 市職員・公用車駐車場について
  - 介護保険大改定への対応について
  - 障害者控除対象者認定制度について
- 窪田 俊介
  - 子育て支援について
  - 高地トレーニング用プール施設について
- 横山 好範
  - 農村環境の維持・保全について
- 依田 政雄
  - 学校給食における食物アレルギー対策について
  - 行政情報のオープンデータ推進の取り組みについて
  - 「ヘルプカード」の普及促進について
  - 「読書通帳」の導入で読書意欲を高める取り組みについて



**地域包括ケアシステム**

○ 団塊世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。

○ 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるために、地域包括ケアシステムの構築が重要です。

○ 人口が概ね5万歳以上人口が急増する大田市、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。

地域包括ケアシステムは、保健者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。



地域包括ケアシステムの考え (厚生労働省ホームページより)

**問** 少子化の中で子どもが欲しいけどもできないという方が不妊治療を受けている。お金と時間がかかる。市においても助成制度はあるが拡充はできないか。検討の際に不育症についても検討をしてはどうか。

**健康福祉部長** 助成制度について期間の延長等拡充について

**問** 少子高齢化、人口減少時代の中で、地域に住む一人ひとりをいかに地域で支え合つかという仕組みづくり

**地域包括ケアシステムについて**

**問** これからはじまる高齢者肺炎球菌ワクチンに助成制度を実施しては。健康福祉部長 これは生涯一回受ければよいワクチンで八千円程度かかるので、できる限り自己負担を抑えたいと考えている。

**肺炎球菌ワクチンに助成を**



三縄 雅枝議員

**問** 不妊治療の助成制度の拡充を!!

**答** 拡充についての検討を行っていく



熱心に聞く図書館のボランティアによる読み聞かせ

**問** 図書館開館1周年のアンケート調査の状況、利用のための工夫はどうか。教育次長 25年度末で図書館の登録者数は人口の約48%、本を借りた方は、約14%。延べ約12万4千人が来館し多くの市民が利用。各種のイベントや講座を開催。読み聞かせは、お話しや

**問** 「家族全体で本を読む日」の推進はできないか。教育委員長 みんながどの家庭も自覚して子どもたちといっしょに本を読む、そんな時間を持ちたい。いろいろ

**問** 平成27年度から第6期の介護保険制度が始まる。初年度と25年度の比較は。健康福祉部長 13年間で、約1.3倍に増加した高齢者数に対し、受給者や給付費は2.7倍、保険料が2倍に増加している。

**問** 要支援1、2の方へのサービスを介護保険から切り離し、市町村事業で行なうことが予定されているが要支援者への影響はどうか。健康福祉部長 介護サービスが低下しないよう対応を検討していく。



阿部 貴代枝議員

**問** 本を読むことがあふれているまちづくりを

**答** どの家庭も自覚して子どもたちと本を読む時間を持ちたい



小学校トイレ

**問** 朝練習は原則廃止とし、自主練習として認めているが、やるならやるやらないならやらないと決めた方がいいと思うが。

**教育長** 朝部活動の廃止は、部活動をやりたいという意欲を阻害するものでなく自主練習についても、生徒の自主的、自発性を尊重する

**問** ことが大切だと考える。児童館について

**教育長** 児童館の担当部署が変わったが、基本的な考え方や仕組は変わらないという事だが、児童館を使えない高学年の児童の居場所を確保してほしい。

**教育次長** これからは高学

**問** 尿石除去剤を使って対応しているが、改善には至っていない現状が伺える。長年の懸案事項で、トイレのつくりかえも含め検討していただきたい。

**教育次長** トイレのにおいについては、田中小学校に限らずほかの学校でも課題になっているが、子どもの安全性、教室確保といった課題に比べると、その次の課題と認識している。



ハクビシン捕獲講習会

**問** 国民健康保険税の負担が大きいというご意見をいただくが現状はどうか。

**市民生活部長** 国保は国民皆保険の中核をなすもの。国保税収入は6億7500万円。滞納者は796人、滞納額は1億3千万円だ。

**問** 国保加入者の経済状況はどうなっているのか。

**市民生活部長** 所得ゼロから150万円の方が全体の8割を占める。

**問** こうした方々への軽減策はどうなっているのか。

**市民生活部長** 減免制度などがあるので、窓口で相談に応じている。

**問** 負担軽減措置として3800万円の一一般会計が

**問** 被害額ほどのくらいか。

**産業経済部長** 被害額は1500万円、うち果樹が1200万円だ。

**問** ぶどう農家ではカラスやハクビシンが深刻だ。取り組みを強化すべきだ。

**産業経済部長** 研究したい。

**問** 信毎に掲載されたワインアカデミーとは何か。

**市長** 日本ワイン農業研究所が行うもので、ワイン人材の育成を目指している。



蓮見 喜昭議員

**問** 大雪災害のその後の対応はどうなっているか

**答** 支援制度等を活用していただき、営農継続を推進していただく



大雪災害の復旧が進むぶどう園

**問** 被害を受けた農業用施設の再建用の資材の流通状況はどうなっているのか。

**産業建設部長** 大規模農家用のパイプは比較的手にはいるが、中小規模農家用資材は遅れている。今後も県を通じ農業者が要望する時期に納入できるように要請していく。

**問** 被災された方々の資金繰りや生活費は大丈夫か。

**産業建設部長** 資金繰り等で相談を受けた方には制度で資金や被災者向け経営体育成支援事業の補助金を案内している。国の交付決定が7月中旬ごろ予定されており、支払いはそれ以降の開始となるが、速やかに支払

**問** NHK大河ドラマで放映が決まった「真田丸」について東御市での効果はどうか。

**市長** 関係市町村及び関係機関との連携を密にし、広域的な観光情報の発信を推進する。そして湯の丸高原高地トレーニング用プール施設の誘致活動とあわせ、「湯の丸、日の丸、真田丸」としてつながるよう努力する。



昨年より100冊から半減した小学校学級図書

**問** 人気が高い学級文庫の蔵書を望む声が多く聞かれるが、今後の対応はどうか。

**教育次長** 本が満たされる読書環境づくりを理想とし、徐々に増やしていきたい。

**問** 学校司書教諭と図書館事務職員との連携や市立図書館職員との連携はどうか。

**教育次長** 関係職員と連携

**問** 学校図書教諭と図書館事務職員との連携や市立図書館職員との連携はどうか。

**市長** 職員定数が決められ

**問** 学校の役割が重視される中、図書館事務職員を専門性のある学校司書として処遇改善できないか。

**市長** 職員定数が決められ

**問** 奈良原の市有林における森林保全協定とはなにか。

**産業建設部長** 昨年10月にNPOリターン・トゥ・フォレストライフと10年間の協定を締結し、今後は『市民の森』の設置を目指す。

他に、学校教育における木育活動推進について質問。



佐藤 千枝議員

**問** 小中学校学級文庫への貸出数、半減の理由は

**答** 新図書館になり、来館者数や貸出冊数が伸びているため

しており、正職の配置に関して現時点では他の部署の正職を削る予定はない。

**森林・里山の保全について**

**問** 保全の取り組み状況と課題は何か。

**産業経済部長** 国や県の補助事業や県森林づくり県民税を活用し、年平均約75haの整備を行っている。課題は、駆除・伐採処理が追いつかない感染力の強い松くい虫対策である。



ため池大土手の草刈り作業

**問** 農家数、耕作面積、農業従事者の推移はどうか。  
**産業経済部長** 平成22年の農家数は2547戸で平成2年比77%、耕地面積は1765haで同73%、農業就業人口は2090人で同53%となっている。

**問** 主に農家が管理する農道、畑灌ため池、用排水路など農業施設の市内設備状況はどうか。  
**産業経済部長** 農道延長は6万842m、畑灌施設は昭和62年から平成6年にかけて合計360haに施設が整備された。ため池は168カ所ある。用排水路の延長は把握していない。

**問** 各施設の補修等に要する経費の状況及び市の対応はどうか。  
**産業経済部長** 25年度は、畑灌幹線・支線の補修は8件275万余円を対象に65%の補助金を交付した。市単土地改良事業は31区58カ所から要望があり、19カ所に実施内示した。ほかに災害や緊急性のものについては予算を追加する。

**問** 国の新規事業「多面的機能支払」の取り組みを市はどう進めるか。  
**市長** 農業従事者で維持管理してきた農道や用水路、土手、ため池等が、農業者だけの責任では管理しきれない現状の中で、国全体で必要な事業であり、市としては、その仲介と現地実践の必要性を強く感じている。



横山 好範議員

**問** 農家数の減少等の中で、農村・農業環境の維持・保全はどう進めるか  
**答** 優れた景観を守り続けるために、全体の力を発揮できるように努める



平林 千秋議員

**問** 市公用車駐機場用地は農地転用違反の疑いがある  
**答** 問題はない。農業委の指導があれば検討する



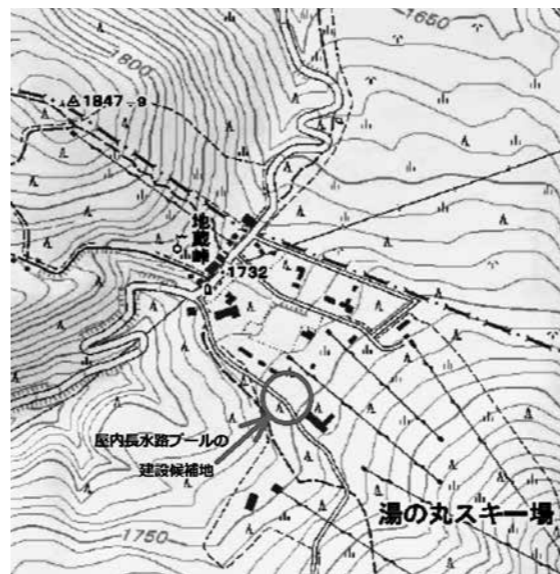
問題になった県134-1の市公用車・職員駐機場

**問** 県の市公用車駐機場用地は田中の有限会社が「自社の従業員駐機場」として農地転用申請をしたものだ。転用違反の疑いが濃厚だ。  
**総務部長** 転用目的に「駐機場」とあり問題ない。

**問** 農業委員会が申請を審査・許可した後に土地を他社に転貸し営業用の貸駐機場となっているのだ。こうした土地を市の公用車駐機場とし、事態を容認していたら東御市の農地行政の信頼性、公正さを損なう。速やかに調査し、対応を。  
**総務部長** 法にのっとった処理をしている。農業委員会の指導があればその段階で契約について検討する。

**問** 市長はこの有限会社との取締役だ。転用申請の経緯はご存じだな。  
**市長** 取締役として自分の責任がある土地だ。

**問** 地方自治法142条は首長が当該自治体を請負契約する会社の役員を兼職することを禁止している。行政を利害関係のある私企業と隔離し、行政の公正さを確保するためだ。  
**市長** 市が有限会社の土地を借用することに何ら問題はない。



新たに検討されているプール建設候補地の位置



窪田 俊介議員

**問** 高地トレーニング用プールの検討の現状はどうか  
**答** 必要な施設概要がほぼまとまったところである

**問** 施設の規模は付帯施設も含めてどの程度のものか。  
**市長** プールは、50mプール・10レーン・水深2m以上のもと、25mプール・6レーン・水深1.5m程度の2基を要望していく。付随してトレーニングジムなどが見込まれるが、現時点で面積等の規模については確定していない。

**問** 「障がい者子ども、高齢者も使いやすい、やさしい施設」の検討はどうか。  
**市長** ユニバーサルデザインの間では、パラリンピアンも使いやすい施設と言う事が大前提である。そういうトップアスリートを中心とした施設をまずはつくり

させていく。今後、多くの方に利用してもらう施設整備運営に関してどのような事が可能か検討していく。  
**問** 「応分の負担」とはどのようなことか。  
**市長** 誘致に関する調査研究活動や建設推進に向けた条件整備のための経費、誘致を考えている他地域と同程度の協力、設置者の希望や要求を考慮することを排除するものではない、ということの表明である。施設運営費については今後、施設建設の見通しがたつた後、関係機関との具体的協議がなされていく。市としても、諸々の地元益を勘案し応分の負担も視野に入れ、未永くこの施設を維持していくことが必要と考える。



依田 政雄議員

**問** 学校給食における食物アレルギー対策について  
**答** 東御市教育委員会としても、早急に指針を定め徹底したい

**問** 有識者会議の最終報告の取組ガイドラインに基づく、当市の学校給食における食物アレルギー対策は、教育次長 学校給食の衛生管理基準、ガイドラインを整理し東御市教育委員会として、早急に指針を定め徹底したい。

**問** 行政情報のオープンデータ化の推進を  
**答** 行政機関が保有する公共データのオープンデータ化に対する考えを伺う。  
**総務部長** データの提供に必要なルールの整備、公開方法及び費用対効果を検討した上で、出来るものから

順次行政情報のオープンデータ化を図っていく。  
**ヘルプカードの普及促進の取組を**  
**問** ヘルプカードは、本人や家族支援者にとって安心を与える。当市の取組は。  
**健康福祉部長** 今年度実施予定の第4期障害福祉計画策定過程の中で必要性について把握を行う。



自動貸出機のレシートを利用した読書通帳もできる

**読書通帳の導入を**  
**問** 借りた本の履歴を見える形で残す読書通帳の導入の取組について伺う。  
**教育次長** 自動貸出機で図書のリストが出るのでこれを読書通帳として推奨することは可能である。

# 第2回 定例会の提出案件の審議結果

採決結果:◎全会一致で可決、同意、承認 ○賛成多数で可決 ×否決

議案番号	案 件	採決結果	常任委員会審査結果		
			総務文教	社会福祉	産業建設
議案第49号	平成25年度東御市一般会計補正予算(第7号)の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第50号	平成25年度東御市介護保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第51号	平成26年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第52号	東御市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第53号	東御市税条例及び東御市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第54号	東御市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第55号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—	—
議案第56号	平成26年度東御市一般会計補正予算(第1号)	◎	—	—	—
議案第57号	東御市税条例の一部を改正する条例	○	◎	—	—
議案第58号	東御市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	◎	◎	—	—
議案第59号	東信地区交通災害共済組合規約の変更について	◎	—	◎	—
議案第60号	東信地区交通災害共済組合の解散について	◎	—	◎	—
議案第61号	東信地区交通災害共済組合に伴う財産処分について	◎	—	◎	—
議案第62号	東北信市町村交通災害共済事務組合への加入について	◎	—	◎	—
請願第5号	「集团的自衛権に関する憲法解釈を変更しないことを求める意見書」の提出を求める請願	不採択	不採択	—	—
陳情第14号	赤岩-押出線橋梁拡幅に関する陳情書	趣旨採択	—	—	趣旨採択
陳情第15号	地域包括ケアシステム構築のため地域の实情に応じた支援を求める陳情書	採 択	—	採 択	—
陳情第16号	鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める陳情書	採 択	—	—	採 択
陳情第17号	国の責任による30人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情書	不採択	不採択	—	—
陳情第18号	地方教育行政への国や首長の関与を強化する「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の「改正」について慎重審議を求める意見書提出に関する陳情書	不採択	不採択	—	—
陳情第19号	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める陳情書	採 択	採 択	—	—
陳情第20号	「集团的自衛権の行使は憲法上許されない」とする政府見解の堅持を求める陳情	不採択	不採択	—	—

常任委員会審査結果の「—」印は、委員会に付託されなかった案件です。

## 第2回 定例会の議決結果

下記以外の議案等は、全会一致でした。

議案番号	案 件	議決結果	会派名・議員名																				
			東翔の会				太陽と風の会				さわやかな風の会				公明党		高志会		日本共産党				
			青木周次	柳澤 賢	清水 新一	横山 好範	佐藤 千枝	櫻井 寿彦	阿部貴代枝	若林 幹雄	蓮見 喜昭	依田 俊良	井出 進一	長越 修一	山崎 康一	依田 政雄	三縄 雅枝	堀 高明	町田 千秋	平林 千秋	窪田 俊介		
議案第57号	東御市税条例の一部を改正する条例	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	
請願第5号	「集团的自衛権に関する憲法解釈を変更しないことを求める意見書」の提出を求める請願	不採択	/	○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●	
陳情第15号	地域包括ケアシステム構築のため地域の实情に応じた支援を求める陳情書	採 択	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
陳情第17号	国の責任による30人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情書	不採択	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
陳情第20号	「集团的自衛権の行使は憲法上許されない」とする政府見解の堅持を求める陳情	不採択	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

委員会審査結果に対する各議員の賛否 (賛成「○」、反対「●」、議長「/」)

## 第2回定例会で

### 承認・可決した条例等

#### 専決処分の承認について

◆専決処分された議案7件  
補正予算3件、条例の一部改正4件が上程され、いずれも全会一致で承認されました。

#### 補正予算 3件

#### ◆平成25年度一般会計

2億7774万1千円減額し、総額予算は198億4287万2千円となりました。

事業の確定に伴い、国や県の補助金、負担金が確定し、事務事業の不用額の減額、雪害被害による増額補正などです。

#### ◆平成25年度介護保険特別会計

82万8千円追加し、総額予算は27億4582万8千円となりました。システム改修事業費国

#### ◆平成26年度地域改善地区住宅改修資金貸付事業会計

1017万8千円追加し、総額予算は1142万円となりました。

#### ◆一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 4件

市民病院に勤務する職員に支給する病院事業従事手当について、多様な専門職に対応するための区分改正です。

#### ◆税条例

地方税法等の一部改正に伴い、耐震改修された

#### ◆国民健康保険税条例

後期高齢者支援金及び介護保険分の賦課限度額の引き上げ、低所得者に対する保険料軽減判定所得基準額の引き上げなどの改正です。

#### ◆都市計画税条例

地方税法等の一部改正に伴い、地方税法から引用する条項に移動が生じたことによる改正です。



## 話題を追って 東御市議会の政務活動費はどうなっているの

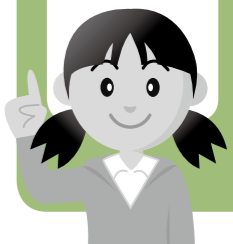
(単位＝円)

最近、ある県の議員の政務活動費が話題になっています。そこで東御市議会の昨年度の政務活動費について報告します。政務活動費は会派ごとに、一人あたり年間12万円(月1万円)が支給されます。各会派責任者や会計担当者が最終チェックをし、各年度の3月31日までに収支報告書に領収書を添付して、議長に提出します。昨年度は、全会派の合計で先進地への視察11市、研修7件、そのほかに資料購入などがあります。使わなかった活動費合計188,625円は返還しました。

会派名	人数	交付金額	支出金額	差引金額	返還額
太陽と風の会	(人) 4	480,000	502,991	△22,991	0
さわやかな風の会	3	360,000	394,429	△34,429	0
信 政 会	3	360,000	366,578	△6,578	0
公 明 党	2	240,000	155,743	84,257	84,257
日本共産党	2	240,000	332,920	△92,920	0
高 志 会	2	240,000	144,608	95,392	95,392
ひまわりの会	2	240,000	242,512	△2,512	0
無 所 属	1	120,000	111,024	8,976	8,976
合 計	19	2,280,000	2,250,805	29,195	188,625

△は会派各自が負担しています。

市議会では年1回行政視察を行っています。今年も4～5月に実施しましたのでご紹介いたします。



行政視察って何ですか？

**A** 東御市には、総務文教、社会福祉、産業建設の3つの常任委員会があり、年1回、委員会ごとに行政視察をおこなっています。他の自治体などの進んだ経験を学び、市政発展や議会活動の前進に役立てるためです。

**総務文教委員会**【総務部、教育委員会を担当】では市政運営や学校教育を中心に、**社会福祉委員会**【健康福祉部、市民生活部、市民病院を担当】では市民生活や健康・医療、福祉、子育て支援を中心に、**産業建設委員会**【都市整備部、産業経済部を担当】では産業・観光振興や農業など市の発展を中心に、それぞれテーマを決め、他の自治体の先進例を調査し、視察先を決めています。

行政施設には、各委員会のメンバーと共に担当部局の部長なども同行しています。

視察で得た成果を市政運営の参考にするとともに、庁舎内で報告会を実施し、『議会だより』などで市民にお知らせしています。

そこが聞きたい!



特集

議会

ぎかい

Q & A

生ゴミの堆肥化施設を視察

- 高根商事(株)エルデガーデン(東京都西多摩郡瑞穂町).....「生ごみ処理施設密閉型発酵方式プラント」について
- 埼玉県和光市.....「介護予防事業の取り組み」について
- 山形県鶴岡市(鶴岡市立荘内病院).....「緩和ケア地域プロジェクトの取り組み」について



瑞穂町では、東御市でも建設を計画している生ごみの堆肥化処理施設を視察しました。臭気対策がしやすい密閉型発酵方式の設備です。臭気はほとんど感じられませんでした。

乾燥のために外部エネルギーを用いない自然発酵方式でもあり、ランニングコストも優れるとの事業者の感想でした。剪定枝を混ぜるなどの工夫で、臭気軽減と良質な堆肥づくりにも効果を上げています。堆肥を使用した農家は、リピーターになっているとのことです。

和光市、鶴岡市では少子化高齢化、人口減少時代に、いかに住み慣れた地域で安心して暮らす事が

できるかという課題の中で、一人一人に焦点を当て、見守っていく、介護予防、緩和ケアは共に共通するものがあると考え視察をしました。

両市共に、徹底したニーズ調査を行い、現状を十分に把握し、それぞれのニーズに応えようとする熱い思いの中で、一人一人の暮らしに寄り添っての事業展開は大変参考になりました。



鳥獣被害と農業の6次産業化などを視察

- 滋賀県甲賀市..... 有害鳥獣被害防止対策について
- 奈良県五條市..... 重要伝統的建造物群保存地区と観光振興について
- 和歌山県みなべ町..... 地域ブランドによる地域振興の取り組みについて



甲賀市は滋賀県南部に位置する人口9万3000人の自然豊かなまちです。丘陵と農地が複雑に入り組んでいることからシカやイノシシなどの鳥獣被害が深刻で、平成23年から本格的な対策に取り組んでいるとのこと。その中でも470キロにも及ぶ防護柵を設置したり狩猟用具などに手厚い補助金を支給するなど、被害鳥獣に即した効果的な施策を実施していることが印象的でした。こうした取り組みが功を奏し、平成25年度の被害額は半減したとのことでした。

五條市は奈良県の南にある人口3万4000人のまちで、

市の名前の由来となる5つの街道が通っているなど昔から交通の要衝となっています。2010年12月に全国88番目の重要伝統的建造物群保存地区に指定され、観光への取り組みも本格化しています。地区内にある医院を改修し、宿泊場所とする取り組みが始まりました。当市でも滞在型宿泊施設の運用が始まることもあり大変参考になりました。

みなべ町は人口1万3000人、全国ブランドの「南高梅」の発祥の地です。住民の7割が梅にかかわるなど全国有数の梅の産地であり、生産シェアは約50%にのびります。町には全国唯一の「梅課」があり、梅の販路開拓や商品開発に積極的に取り組んでいることが印象的でした。



子どもの教育と長水路プール等を視察

- 石川県七尾市.....「伸ばせ!七尾っ子プロジェクト」の取り組みについて
- 富山県総合体育センター(富山県富山市).....トップアスリートが利用する長水路プールについて
- 新潟県糸魚川市.....「糸魚川ジオパーク」の取り組みについて
- 新潟県燕市.....「Jack & Betty教室」について「つばめ若者会議」について

総務文教委員会

5月13日～15日

子どもの「生活習慣の向上」を目指し活動

●親も学校も地域も一緒に取組んで、「七のつく日はノーテレビ、ノーゲームの日」とし、「のぼプロ」で情報発信しています。抱える悩みは同じであると感じました。

市民と一緒に使って使えるプールを目指せ

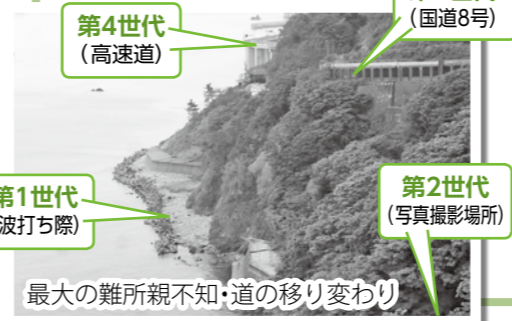
●県が設置したプールでアスリートを含め年間2万8千人が利用しており、県体育協会が県から指定管理を受けています。体育館などを含め年間1億8千万円で運営していますが、施設の建設・維持費の要否が今後の課題と認識しました。

日本で初の「世界ジオパーク」に認定

●糸魚川市は「文化や物流」面において東西の分岐点とも言われています。市内には24のジオサイトが残されており、ジオパークとは大地の公園(遺産)であり、保全し後世に伝承していくものです。その内の一つ「親不知」の現地を視察し、自然立地の厳しさを実感しました。

「世界に通用する人材の育成」と「次世代リーダーの育成」

●英語に興味を持ち、小5～中3の百人程度を「英検3級合格者50%を目標」に掲げ、親善大使として12名を海外に派遣しています。  
●若者が理想とする20年後の燕市の将来像「未来ビジョン」、「アクションプラン」を策定し、次世代の担い手育成を目標としています。



最大の難所親不知・道の移り変わり





# おらほの 取り組み

# 大川区ほたるの里委員会

委員長 出沢 保則

ほたるの里は、和小学校近くの金原川支流の西川本流です。継続は力なりと申しますが、活動を始めて13年。今年は6月28日午後7時30分開祭式を行いました。市長、県議、社会福祉協議会会長など来賓を含め80余名の皆さんに参加頂きました。

当委員会は、環境美化、世代間交流を目的として、平成10年頃から生涯学習の一環として活動を進めてきました。私は当初から主体的に関わり、区や活性化委員会と連携し、



▲さあ、ほたる観察！

◀ほたるの乱舞

ほたると花とみどりの里づくり、ほたるの出現をめざし取り組みました。事業を進めるにはお金が必要ですが、会員の奉仕活動や機器の無償提供などにより賄ってきました。ほたるの生態に詳しい故荻原卓三さんと奥さんの献身的なご協力により、200匹程の幼虫を育成しました。しかし、自然発生までにはいきませんでした。



明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

## 議会傍聴へようこそ

第3回定例会における一般質問は  
9月中旬に予定されています。

**ご意見・ご感想**

市議会だよりについて、ご意見・ご感想また、市議会へのご意見・ご要望もお受けしていますので、下記までお寄せください。

【発行・お問い合わせ】  
**東御市議会・事務局**  
〒389-0592 長野県東御市東281-2  
**TEL.0268-64-5810**  
**FAX.0268-62-5040**

**広報委員**

山崎 康一	佐藤 千枝	窪田 俊介	平林 千秋	横山 好範
青木 周次	依田 俊良	長越 修一	若林 幹雄	

**あとがき**

このところ異常気象が続いています。最近の度重なる降雹は、ぶどう、リンゴなど農作物に大きな被害が発生しました。雹は局地的に大きな被害を及ぼします。被害を受けられた皆さんに、心よりお見舞い申し上げます。

6月定例会の状況をお伝えします。なお、本号より新しい企画「おらほの取り組み」がスタートします。地域づくりに取り組むグループ活動を紹介してまいります。

読んでもらえる、わかりやすい紙面づくりに引き続き努力してまいりますので、ご感想・ご意見などお寄せ下さい。

横山 好範

R30  
高品質の再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。



〔東御市議会広報紙〕 第42号 ◆発行/東御市議会 ◆発行責任者/東御市議会議長 青木 周次  
◆発行日/平成26年8月1日 ◆編集/東御市議会広報調査特別委員会 印刷/中沢印刷株式会社

この広報は議員の自主編集で発行しています。